ひょうごローズクラブ
Hyogo Rose Club

Scent of Roses

バラが主役のオープンガーデン in 淡路島 1~2
奥深いバラの世界
「堀江ガーデン」 3
明石公園バラ園再生プロジェクト 後編 4
バラなんでも相談所
「夏に向けてのバラ管理」 5
ひょうごのバラ園
「イングランドの丘」(南あわじ市) 6

表紙のバラ ‘ガブリエル’ あわじオープンガーデン「アトリエ高田」高田実千代さん撮影

第29号
2021.6

バラが主役のオープンガーデン in 淡路島
Welcome to my garden

今年企画した「淡路オープンガーデンツアー＆ローズフォーラム」。残念ながら新型コロナウイルスの猛威に阻まれ、中止になってしまいました。当日お庭を見せていただく予定だった庭主高田実千代さんに、バラや庭づくりへの思いを語っていただきました。ローズフォーラムに出演していただく予定だった庭主の所川さん、木下さんのお庭も紹介します。

アトリエ高田

アトリエ高田　（淡路市）
庭主　高田　実千代　さん

つるアート教室のアトリエでオープンガーデンをされている高田実千代さんにお話を伺いました。

「2004年に淡路景観園芸学校のまちづくりガーデナーコースで学び、当時平田富士男先生から淡路の緑化についての講義を受けたことに刺激を受け、「淡路の緑化を私が背負う！」と熱い思いで庭づくりを始めました。最初は自宅で、その後淡路市内の沿道花壇の緑化※を手がけ、更にアトリエでオープンガーデンを始めました。本格的にバラを育て始めたのは５年前で、初めてバラの挿し木をして一回で成功したことがきっかけでした。四季咲き品種を、冬は咲かせないようにして養分を蓄え、春に大輪を咲かせてオープンガーデンに備えています。‘ジュビレ・デュ・プリンス・ドゥ・モナコ’‘ナニワイバラ’、‘ピンク・ダブル・ノック・アウト’、特にお気に入りの‘ガブリエル’（表紙写真参照）、‘ピエール・ドゥ・ロンサール’など様々な品種が少しずつ時間をずらして開花します。

はじめは四季折々の草花を植えていたのですが、維持管理が大変でした。最近はできるだけ手間暇をかけずに維持できる、植物たちの自然の力を大切にしたナチュラルガーデンを目指しています。２，３日に一度の花がら摘み、落ち葉拾いなどの掃除、誘導といった地道な作業をしている時に、植物からいっぱいエネルギーをもらってるなあと実感します。

バラについては専門的に学んだことがないので、「バラの達人養成講座」を受講することにしました。前野さんのお話を聞くのを楽しみにしています」。

高田さんのお話には植物愛、郷土愛、人間愛があふれ、それに動かされた圧倒的な行動力にただただ感服！たくさんの元気を分けていただけました。

※高田さんが代表を務める「サンセット一宮花仲間」の沿道花壇などでの緑化活動は2019年「全国花のまちづくりコンクール」で国土交通大臣賞を受賞しました。

‘ジュビレ・デュ・プリンス・ドゥ・モナコ’が咲きほこる庭先

‘ピンク・ダブル・ノック・アウト’

‘ムーンライトハニー’

ペンション　グリーンリーフ
バラとハーブの庭　（淡路市）
庭主　所川　広子　さん

経営されているペンションでオープンガーデンをされている所川さんは、2009年から会員になっていただいているバラ愛好家です。神戸市立須磨離宮公園で見たツルバラ‘ブレイリーNo.１’に魅せられたのがバラを始めるきっかけだったそうです。ピンクのバラを好まれ、お庭にはその‘ブレイリーNo.１’をはじめ、‘ピーチ・ブロッサム’、‘ガートルード・ジェキル’などピンク系のバラ品種が植えられていて、ホッと一息つけるような優しい庭を目指されています。

「朝一番、私にだけ見せてくれるバラの姿に幸せを感じる」、「年齢を重ねるとともに、庭仕事が生きがいになってきている」との所川さんの言葉に、「私もそう」とうなずかれる方も多いことでしょう。

Garden東の谷　（南あわじ市）
庭主　木下　道子　さん

10年前、バラ愛好家のブログに触発されてバラ栽培を始めたところ、期待以上に見事に咲いてくれたので、すっかりバラづくりに夢中になったとおっしゃる木下さん。お庭に大好きな‘ガブリエル’、‘アンジェラ’、‘ピエール・ドゥ・ロンサール’、‘アイスバーグ’を植えたところ、残念ながら一番お気に入りの‘ガブリエル’だけが枯れてしまったそうです。

加東市にある播磨中央公園で開催した「バラの達人養成講座」にも南あわじ市から参加されていました。前野先生の指導を受けてから、バラの育ち方が全然違ってきたと喜んでおられました。

「見事に咲いたバラから祝福されているようで、とても幸せを感じます」との言葉に、木下さんのバラに対する強い思いとバラに囲まれた暮らしの豊かさを感じます。

明石公園バラ園再生プロジェクト　後編

当初はヒルガオとの闘いに明け暮れたバラ園でのボランティア活動。
何とか荒れ狂うヒルガオを退治したところまで前編でご紹介しました。
その後はどうなったのでしょうか。

「明石公園にバラ園あり」をめざして

明石公園バラ愛好会コーディネーター　西村　和子
（(公財)兵庫県園芸・公園協会 業務部）

明石公園バラ園

ヒルガオと格闘している頃はやはりバラの開花状況が悪く、2018年頃も来園者の方から多くのお叱りの言葉をいただきました。状況を説明したら最後には気の毒そうな顔をされて、逆に励まされたことを覚えています。

明石公園のバラの根は浅く、強風が吹くと倒れやすく、除草作業をしてもすぐに根にあたってバラを傷つけてしまうので、根がしっかり張った倒れにくいバラに育てることが課題でした。バラの知識がないボランティアメンバーが多かったので、活動2年目の2017年から播磨中央公園で開催していたひょうごローズクラブ主催の「バラの達人養成講座」に有志で参加して勉強を始めました。

3年目の2018年は学んだことを次々に実践していきました。前野先生に教えていただいたとおりに、1月に仮剪定と土壌改良、2月に本剪定と施肥を行ったところ、徐々に倒れにくいバラに育ってきました。また、殺虫や殺菌のため石灰硫黄合剤を茎一本ずつに刷毛で手塗りするようにしました。これは、見事にバラを咲かせているお宅の方がされている方法を聞いて真似ています。播磨中央公園のスタッフには、バラに使う肥料の量を教えてもらいました。堆肥を入れることも必要です。

4年目の2019年には努力の甲斐あって見事なバラが咲きました。ツルバラ用にアーチやフェンスを設置したり、周りに柵を作ったりしてバラ園らしくなりました。

5年目の2020年はコロナウィルスのためボランティア活動はあまりできませんでしたが、バラは見事に咲き、写真を撮る方もよく見かけました。

バラボランティアは「ゆるい活動と楽しいことはみんなで！」をモットーに毎年他のバラ園見学に行っています。その経験を参考にしつつ、他に誇れるバラ園を夢見て、冬場の作業の励みにしています。そして、5月のバラを1年間の努力のご褒美にしています。これからもメンバーで話し合いながら活動していこうと思います。

作業の様子

【所在地】　明石市明石公園１−２７
【ＴＥＬ】　０７８−９１２−７６００
【交　通】　ＪＲ明石駅北へ徒歩５分

明石公園ばら園動画

堀江ガーデン～次世代につなぐバラのガーデン～

奥深いバラの世界

第14回

堀江邸と堀江一郎さん、沙緒理さん

尼崎市食満（けま）地区で2017年からオープンガーデンをされている堀江さんのお宅を訪ねました。
堀江一郎さんは、昨年までひょうごローズクラブの会員でしたが、今年からは息子さんの妻である沙緒理さんにバトンタッチされました。
お二人にお話を伺いました。

オープンガーデンの状況は?

尼崎市内ではオープンガーデンをされているところが少なく、皆様が楽しみに来られます。毎年5月中旬、バラの開花時期に合わせて庭を公開していますが、2020年はコロナ禍のため家族のみで楽しみました。今年も、40名ほどに招待状をお送りするにとどめ、密にならないよう配慮しています。

一郎さんのバラとの出会いとバラへの想い

40年ほど前、母が和風の庭にバラを植えたのが始まりで、そこからバラに魅せられ数多く栽培するようになりました。現在は45品種55株ほどになります。ツルバラが多めで、アーチを4箇所設けています。その中でも‘パレード’1株から左右に伸ばした横2連のアーチがポイントです。

以前はバラ一筋で世話をしてきましたが、7～8年ほど前に「バラだけでは足元が寂しい」と感じ、他の花も積極的に組み合わせて植栽しました。白い花はバラと合わせやすいようで、こぼれ種で増えるオルレアが手間もかからず便利です。年齢もあり、最近は世話をすることが大変になってきたので、沙緒理さんを中心にシフトしていこうと思っています。

沙緒理さんのバラとの関わり

子供の頃からお花に親しんで育ちました。人に喜びをお届けしたいという思いで一般社団法人 Flower Works Japan 認定校イギリススタイルフラワーアレンジメントの講師をしております。庭内のログハウスで開講しているサロンでは、お庭で好きなグリーンを摘んでいただき、新鮮なバラと四季のお花を使用したアレンジメントを楽しみながら学んでいただいております。

お庭では‘ピエール・ドゥ・ロンサール’、‘ブラン・ピエール・ドゥ・ロンサール’、‘ピンク・プロスペリティ’が重なり合う景色が一番のお気に入りです。また、ミニバラ仕立ての‘安曇野’が咲きそろうと見応えがあり、オープンガーデンでは大の人気者です。六角のガゼボは、窓越しにバラを眺めながら、皆様との会話に花を咲かせる楽しい空間です。「バラの達人養成講座」を受講させていただき、美しいお庭を代々保っていけるように学び続けたいと思います。また、お花を通じて、たくさんの方との素敵な出会いがあることを楽しみにしております。

エントランス

ガゼボ

‘パレード’↑

‘ブラン・ピエール・ドゥ・ロンサール’と
‘ピンク・プロスペリティ’の重なり合う景色→

ひょうごのバラ園
クローズアップ

淡路ファームパーク イングランドの丘（南あわじ市）

第16回

咲き誇るバラ

コアラの「みどり」

南あわじ市にある農業公園「淡路ファームパーク　イングランドの丘」。2001年4月に開園し今年で20周年を迎える淡路島の人気観光スポットです。甲子園球場14個分もの広大な園内は、イギリスの湖水地方をイメージして造られた「イングランドエリア」と、動物とのふれあいを楽しめる「グリーンヒルエリア」に分かれており、その間を無料シャトルバスが運行しています。

「イングランドエリア」にはイングリッシュガーデンがあり、抜群の耐病性の高さが世界に認められて2018年に殿堂入りしたノックアウトシリーズや、1983年に殿堂入りした名花‘アイスバーグ’など110品種680株のバラが植栽されています。5月や10月の開花時季には、向かいのレストランのテラス席で食事を楽しみながら観賞することができます。このエリアでは、バラ観賞以外にも野菜の収穫体験が楽しめる野菜畑、イチゴ狩りやトマト狩りを楽しめる温室、夏には満開のひまわり畑となる大花畑なども人気です。ヒツジとのふれあい体験やゴーカート、サイクルボート、乗馬などアクティビティが楽しめる広場も作られています。

「グリーンヒルエリア」には、大人気スポット「コアラ館」があります。2月に24歳の誕生日を迎えたコアラのみどりが、ギネス世界記録に認定されたことがメディアを賑わせ、すっかり有名になりました。

多様な植物が生い茂る「大温室」、「ロックガーデン」、パンやバターなどの手作り体験が楽しめる体験教室、ウサギやモルモットとのふれあいが楽しめる「ラビットワーレン」、鳥やリスザルがいる「バードケージ」、色とりどりのインコに会える「いろトリドリ舎」などもあります。

バラなどの植物の観賞のほか、いろいろな体験や遊び、更に食事もできる「イングランドの丘」。3密を避けながら近場で旅気分と開放感を味わえそうです。身近な人と一緒に訪れたいですね。

※感染予防のため、動物とのふれあいは休止中（要問合せ）

【所 在 地】　南あわじ市八木養宜上１４０１番地
【連 絡 先】　ＴＥＬ０７９９-４３-２６２６
【営業時間】　９：３０～１７：００　※季節により変動
【入 園 料】　大人１，０００円
【休 園 日】　不定休　※公式ホームページ参照
【交　　通】　＜車＞　神戸淡路鳴門自動車道「洲本Ｉ．Ｃ」より福良方面へ約７ｋｍ
＜バス＞　ＪＲ舞子駅高速舞子バス停→洲本バスセンター→福良方面行き路線バスで「イングランドの丘」バス停下車

バラなんでも相談所

第1回　夏に向けてのバラ管理

回答者　花元　仁（緑の相談員）

今年の梅雨はスタートが極端に早く、バラにとっては試練が続きそうです。この季節の管理で気を付けたいことを聞いてみました。

梅雨時の病気

Q 梅雨時のよくある病気とその対策について教えてください。

この季節に拡がりやすい病気は、黒点病、灰色かび病、標高300m程度で寒暖差が少し大きい地域では、べと病も頭に置いておく必要があります。

黒点病は、下部の葉から出ることが多いので、地面から高さ30cm程度葉を取って予防します。マルチングも有効です。薬剤散布もしてください。灰色かび病は、蕾が白くなり灰が着いている様な状態になり、花が開きません。撤去して薬剤散布で治療して下さい。べと病は、黒点病のような濃い茶色の斑点が葉につき、短い期間で拡がり、葉を全部落とします。薬剤を3日程続けて散布すると進行が止まります。

黒点病

灰色かび病

べと病

薬剤を購入する時は、

- 説明書きを見て、目的や病気の種類にあったものを選ぶ。
- 明記されている倍率で希釈する。
- 同じ薬剤を何度も使用すると耐性がつき易いので２～３種類を交互に使用する。
- 気温が上がらない午前中に散布する。
- マスク、手袋、帽子、防護メガネを着ける。

などに気を付けてください。

病名が判断できない場合は、メールでお写真をお送りください。花元が回答します。

園芸相談アドレス info_midori@hyogopark.com

ちょっと付け足し

ナメクジにもご注意を。ナメクジはビールが好物で、ビールでおびき寄せることができますよ。

梅雨時の管理と楽しみ方

Q 長雨が続く時にバラとどう関わったらいいでしょうか。

梅雨時の花は二番花なので小さめですが、雨が降り続くと花が水を含み、重くなって折れやすくなります。軽くするために花がら摘みはしっかり行いましょう。しかし毎日枯れた花を摘むのはなかなか手間がかかります。そこで思い切ってサクッと枝ごと切り、きれいな花は器に浮かべてお庭やお部屋の飾りとして楽しんでみてはいかがでしょうか。

この季節、水やりはほとんど行いませんが，思ったより葉が邪魔をして用土に浸透してないこともあります。そんな時は、鉢を持ち上げてもらうと重さで判断出来ます。又、よく水を受け入れる鉢の場合は、排水性を考えて鉢の下にレンガなどで底上げをして、乾燥させます。

花手水として楽しむ

酷暑対策

Q 近年夏の暑さが尋常でないですが、その対策として気を付けたいことは？

酷暑（7月～8月中旬）の季節は、半日蔭に移した方が育てやすく、水やりも助かります。庭植えのバラは、支柱などで枠を組んで遮光カーテンなどを張ると作業も管理も楽になります。（イラスト参照）

但し、8月中旬を越えたら元に戻しましょう。残暑は続きますが、日照時間は確実に減っています。

秋バラのシーズン10月下旬に照準を当て、8月下旬の剪定を予定通りに実施することが、バラを健全に育てることにつながります。

バラのイベント情報　令和3年度7月～2月

参加費以外に入園料、駐車料金が必要な場合があります。
♥は会員様向け招待券持参で無料になります。

※新型コロナウイルスの感染症対策に伴い、休園やイベントの中止の可能性があります。
それぞれの施設にお問い合わせの上お出かけください。
※参加される方は当日検温し、熱のある方、体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
参加時は、マスクの着用をお願いします。

予約が必要なイベント　（問い合わせ先に必ずご確認ください。）

場　所	テーマ・内容等		日　時		参加料等	受　付		問い合わせ先
宝塚市 あいあいパーク	2021年度　達人技ガーデニング講座 バラの育て方　（7回連続講座） 講師：前野義博氏　（途中入会可）		5/1、6/5、7/3、9/4 11/6、12/4、2/5の 各土曜14:00～16:00		全7回で20,020円 毎回お土産付き	締切 各受講日 の3日前		あいあいパーク カルチャー教室 0797-89-5933
神戸市立 須磨離宮公園	ローズ★ Grower	講義★秋のバラ育て方教室 「秋バラと冬の管理」	10/20（水）	10:30～ 12:00	入園料400円♥ 受講料無料	10/5（火）	9:00 ～	須磨離宮公園 078-732-6688
		実習★花後の切り戻し・ 除草中耕ほか	11/15（月）			11/2（火）		
		実習★つるバラの準備・ 除草中耕ほか	12/20（月）			12/7（火）		
		実習★つるバラの誘引・ 除草中耕ほか	1/17（月）			1/4（火）		
		実習★冬剪定・ 深耕施肥ほか	2/7（月）			1/18（火）		
	花びらを重ねてつくる ローズコサージュ		11/2（火）	13:30～ 15:30	受講料会員1,300円	9月下旬		花と緑のまち づくりセンター （ひょうごローズ クラブ事務局） 078-918-2405
花と緑の まちづくりセンター （明石公園）	バラの手入れ　～夏の管理～		8/27（金）		受講料会員無料	8/1（日）		
	プリザブドフラワーアレンジ ～クリスマスアレンジ～		11/14（日）		受講料会員1,600円	9月下旬		
	ローズのミツロウクリーム作りと セルフトリートメント講座		12/2（木）		受講料会員1,000円	9月下旬		
	バラの手入れ　～ツルバラの管理～		12/10（金）		受講料会員無料	11/15（月）		
	バラの手入れ　～冬の管理～		1/28（金）		受講料会員無料	1/15（土）		

＜バラでブレイクタイム＞
映画の紹介「ブルーヘブン※を君に」

今年に全国公開されるバラにまつわる映画を紹介します。

舞台は日本一のバラ苗生産地、岐阜県揖斐郡大野町。そこにある河本バラ園で40年以上、女性らしい繊細で気品あるバラを生み出し、発表し続けているバラ育種家、河本純子さんをモデルに製作された映画です。バラには青の色素がないため、青いバラは出来ないと言われていましたが、2003年に、河本さんは‘ブルーヘブン’を発表しました。河本純子さんの役を演じるのは、映画初主演の由紀さおりさん。雄大な山と川と大地が広がる、バラの産地岐阜県を舞台に、生きる感動と喜びに包まれる、奇跡の物語が綴られます。

関西地区では、シネ・リーブル梅田で公開されます。原作者の秦建日子さんは監督・脚本も務めています。

‘ブルーヘブン’

※フロリバンダ系　四季咲きで樹高60～80cm、花径8～10cmの中輪で微香。春と秋は神秘的なグレーがかったシルバーブルー、夏など高温期には白に近い色になる。

秦建日子さんの原作本表紙

ひょうごローズクラブ会員募集

＜年間の活動・入会特典＞
バラに関する講演会、各種講習会、展示会の開催
会報誌「バラの香り」の発行（年２回）
県内のバラ園、イベントへのご招待、ご優待
ホームページでの情報発信

みなさまのご意見･ご感想をお待ちしております。

〒673-0847　明石市明石公園1番27号　花と緑のまちづくりセンター内
ひょうごローズクラブ事務局　TEL 078(918)2405　FAX 078(919)5186

ひょうごローズ　検索